

2021年3月期 第2四半期決算説明資料



2020年11月11日



探知犬チーム「くんくんズ」



株式会社 アサンテ

【東証1部 証券コード6073】

目次

事業環境	P. 2
21.3期 上半期の主な取り組み	P. 8
21.3期 2Q決算詳細	P. 12
成長戦略	P. 30
配当実績・予想	P. 34

※ 2021年3月期第2四半期より、連結決算に移行のため、
ご参考として、前年同期（非連結）との比較を記載しております。



新型コロナウイルス感染症の影響により、雇用情勢が弱い動きとなっているなかで、企業収益も大幅な減少が続いた

景気は依然として厳しい状況にあるが、個人消費は持ち直しの動きが見られた

国策の「既存住宅の長寿命化とメンテナンスを重視する方針」は不変で、莫大な潜在需要規模もそのまま存在する

新型コロナウイルス(COVID-19)の影響について



■ 主要な事業拠点の稼働状況

- ・ 全営業拠点において、新規顧客向けの訪問営業を自粛（4/18～5/15）
ただし、お客様からの申込対応及び既存のお客様への対応は継続して実施
- ・ 群飛時期に白蟻対策を啓発するため、一部の広告宣伝活動は通常通り実施
- ・ その後、緊急事態宣言の解除に伴い新規の訪問営業も順次再開し、
6月以降には全営業拠点で活動を再開

■ 顧客動向

- ・ 活動再開後も消費マインドの冷え込みや感染拡大への警戒から営業活動も制限される等、影響は続いている

■ 従業員支援

- ・ 従業員の安全及び生活の安定を図る施策を実施

外部環境（国策のトレンド）



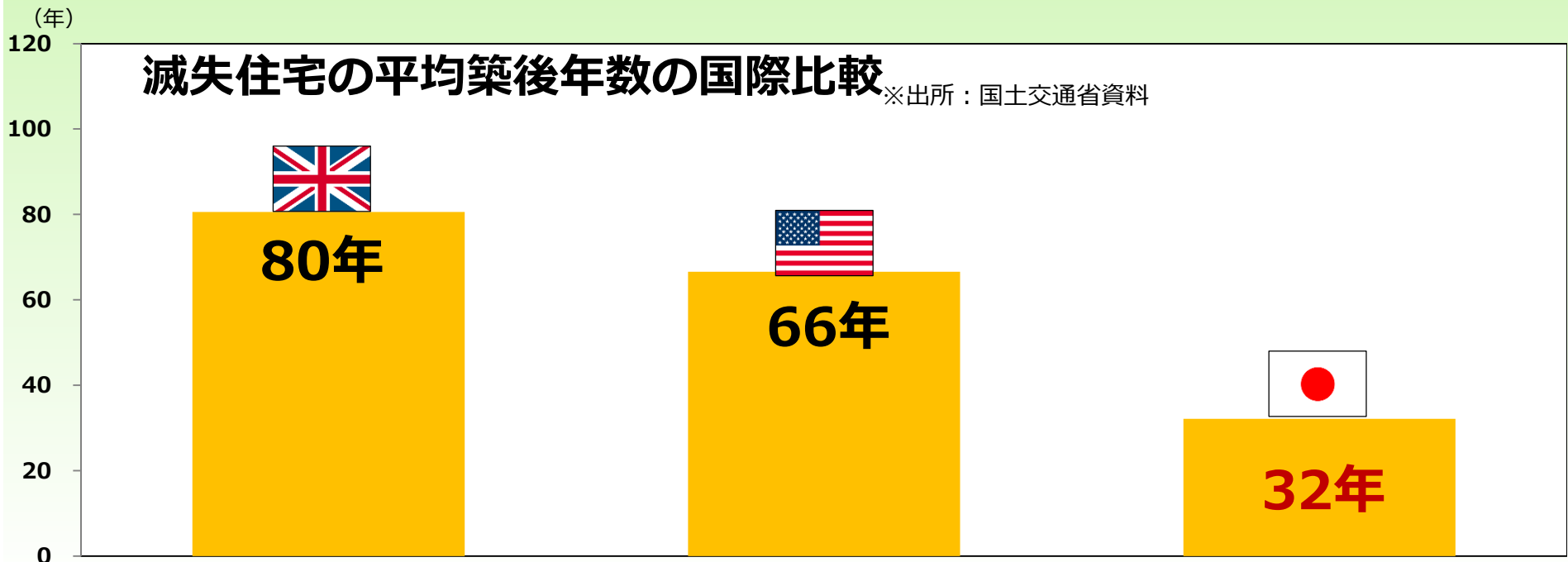
■ 住宅に対する国の取り組み方向（住生活基本計画）

◆ 新たな住宅循環システムへの転換

● **既存住宅の流通、リフォーム市場の拡大**のための環境整備

◆ 若年・子育て世帯の住居費負担軽減（良質既存住宅増加）

■ 既存住宅ストックの長寿命化



白蟻新規防除の潜在需要



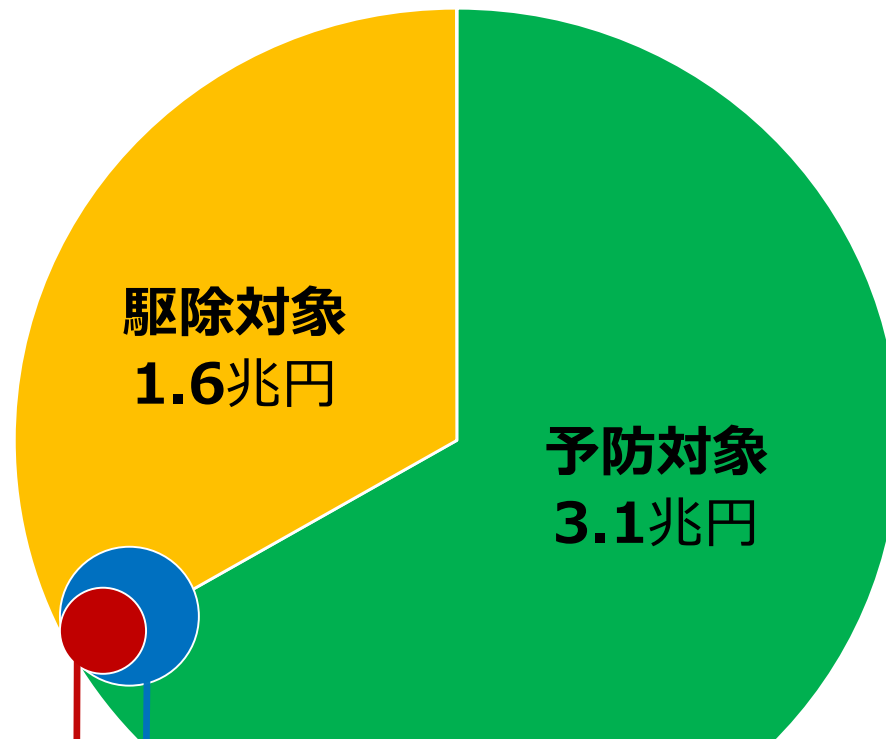
■ **木造戸建住宅数** **26百万戸**

「平成30年住宅・土地統計調査結果」(総務省統計局)

■ **潜在需要** **約4.7兆円**
(白蟻新規防除のみ)

■ **白蟻被害などの確率** **3軒に1軒**

(日本しろあり対策協会調べ)



2019年度
推定業界売上高合計 (予測値)
483億円 (白蟻防除のみ) ※

※出所：(株)矢野経済研究所
『2019年版PCO・TCO・燻蒸サービスの市場実態と中期展望』

当社推定
大手10社売上高合計
253億円 (含む換気システム)

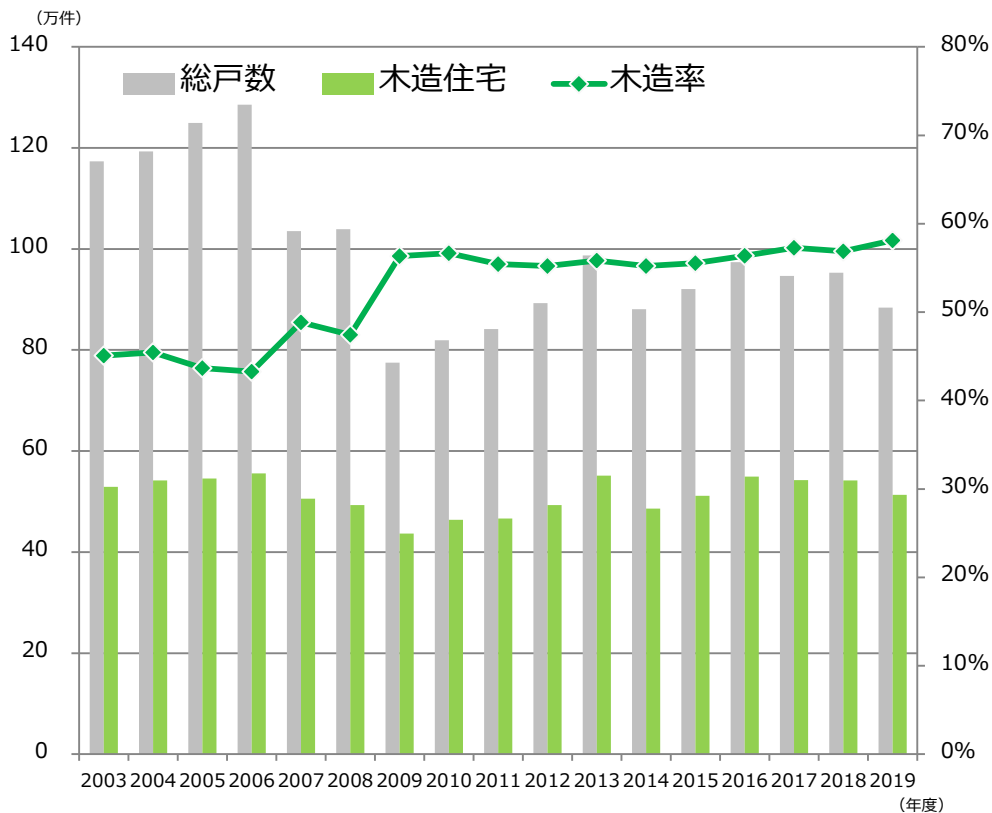
- 莫大な開拓可能市場
- 薬剤の有効期間は5年

木造住宅の動向



新築着工戸数における木造比率の推移

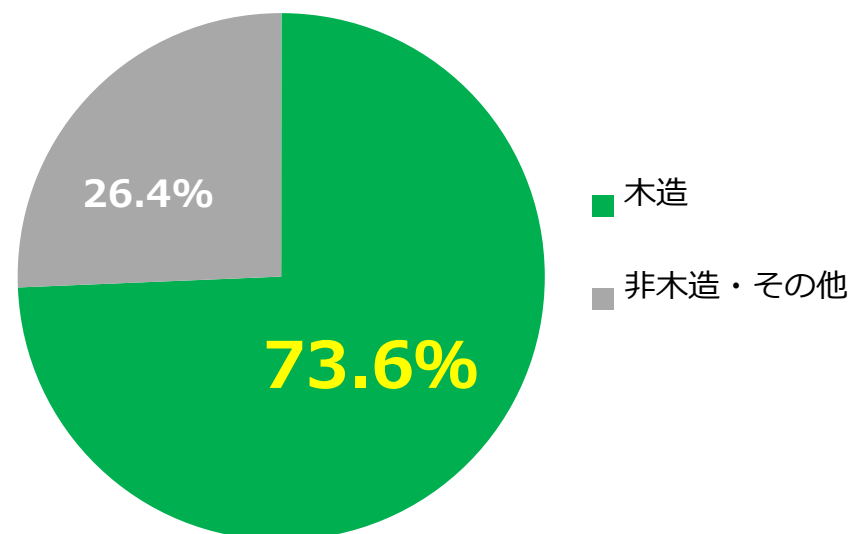
※出所：国土交通省資料



木造住宅に関する意向

※出所：「森林と生活に関する世論調査」（令和元年内閣府）

Q：新たに住宅を建てたり、買ったりする場合、
どんな住宅を選びたいか



木造住宅ストック数は莫大な規模を維持

環境への取り組み



事業を通じ、環境保全に取り組んでいます

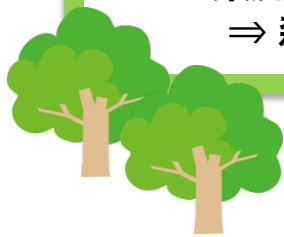
**事業の延長線上に
持続可能な社会の実現
を目指す**



当社事業

「住生活基本計画（全国計画）」
（2016年3月 国土交通省）

住宅の建て替えにより発生する
産業廃棄物やCO2の削減
⇒ 森林の保護育成



国策との親和性

・住宅リフォーム・既存住宅流通等の
住宅ストック活用型市場への転換

住宅が長持ちし、
既存木造住宅の
価値の維持・向上へ



業務計画と上期の主な取り組み



1. コンプライアンス強化とお客様満足度の向上

- ・コンプライアンス重視の営業体制を徹底

2. 優秀な人材の確保と教育体制の強化

- ・就労環境整備等による退職者の抑制・人材の定着化を推進

3. 業務の効率化と生産性の向上

- ・広告宣伝・販促による効率的な需要喚起と顧客獲得
- ・業務のシステム化による効率向上を継続推進

4. 営業対象先増加に資するエリア展開

- ・（株）ハートフルホームの子会社化による北海道への進出

5. 新型コロナウイルス感染拡大防止の対応

- ・お客様ならびに従業員の安全確保、感染拡大防止のための対策実施



CM・チラシ・web広告



株式会社 アサンテ 東証一部 上場 No.1 即日対応 0120-557-419

無料相談はこちらから

アサンテが選ばれる理由 シロアリ(シロアリ)の被害・対策 相談から施工までの流れ お客様の声

シロアリ駆除ならあなたの街のアサンテにお任せ。

その羽アリ、シロアリですよ!

一部のシロアリが黒褐色の羽アリになる時期です。

創業50周年 全国シェア No.1 東証一部 上場

シロアリの発見・駆除をするなら今!!

雨上がりの晴れた日に羽アリを見たら、すぐ近くにシロアリが生息している可能性があります!

業者選びで悩んだらまずはアサンテにご相談ください

スポンサーシップ契約

- 2020明治安田生命J1リーグ所属 川崎フロンターレとスポンサーシップ契約を締結



© KAWASAKI FRONTALE CO.,LTD



■ 株式会社ハートフルホーム

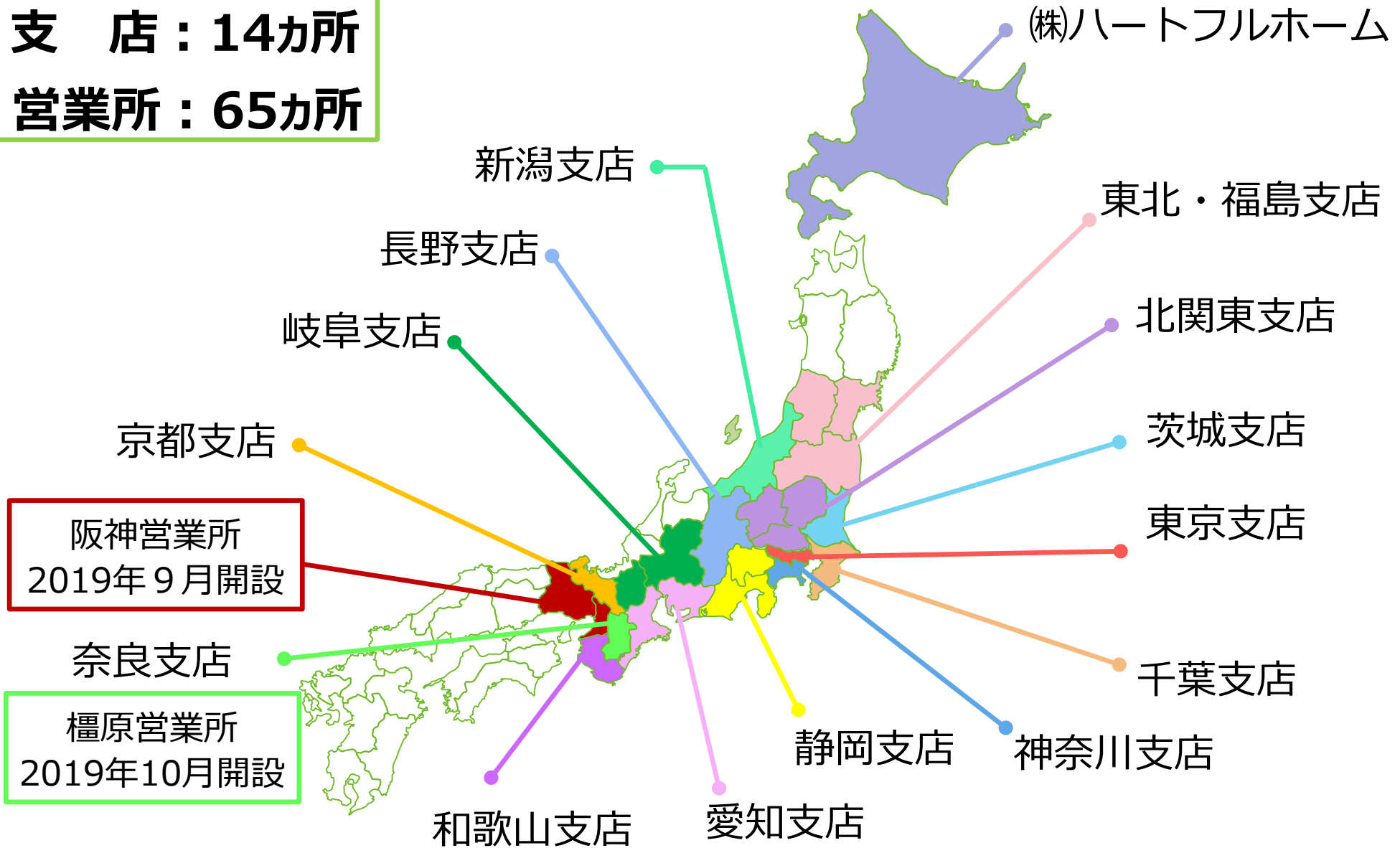


本社所在地	北海道札幌市清田区北野1条2丁目6-2
代表者	代表取締役 渡邊 大輔
事業内容	建築・リフォーム事業（金属サイディングによる外壁リフォーム）
設立年月	1975年6月
資本金	15百万円
売上高	923百万円（2020年3月期）
株式譲渡実行日	2020年7月1日（議決権所有割合：100%）
取得の目的	<ul style="list-style-type: none">・ サービス分野の拡充と新規営業エリア（北海道）の獲得・ 外壁リフォーム工事のノウハウ及び人材の活用・ 総合ハウスマンテナンスサービスとの相乗効果による事業拡大

営業エリアの展開



支 店 : 14カ所
営業所 : 65カ所



損益実績(2Q累計)



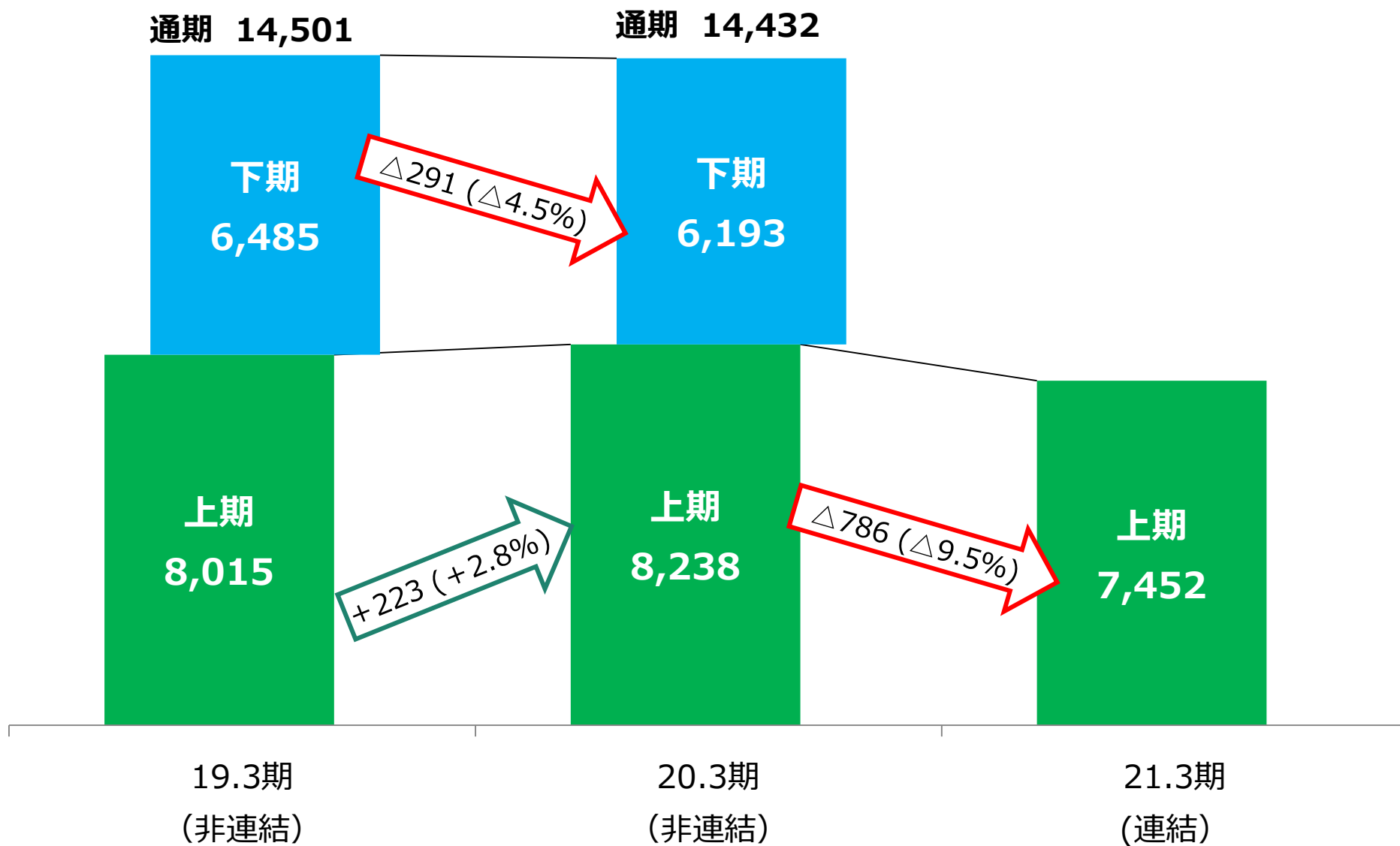
■ 売上高 7,452百万円、営業利益 1,166百万円

(単位：百万円)	(非連結) 20.3期 2Q累計	(連結) 21.3期 2Q累計	前年同期比	
	実績	実績	増減	増減率
売上高	8,238	7,452	△786	△9.5%
売上総利益	6,012	5,334	△677	△11.3%
売上総利益率	73.0%	71.6%	△1.4pt	—
営業利益	1,772	1,166	△606	△34.2%
営業利益率	21.5%	15.7%	△5.9pt	—
経常利益	1,783	1,265	△517	△29.0%
経常利益率	21.6%	17.0%	△4.7pt	—
親会社株主に帰属 する四半期純利益	1,201	825	△375	△31.3%
四半期純利益率	14.6%	11.1%	△3.5pt	—
E P S (円)	97.32	66.84	△30.47	△31.3%

売上高推移（半期別）



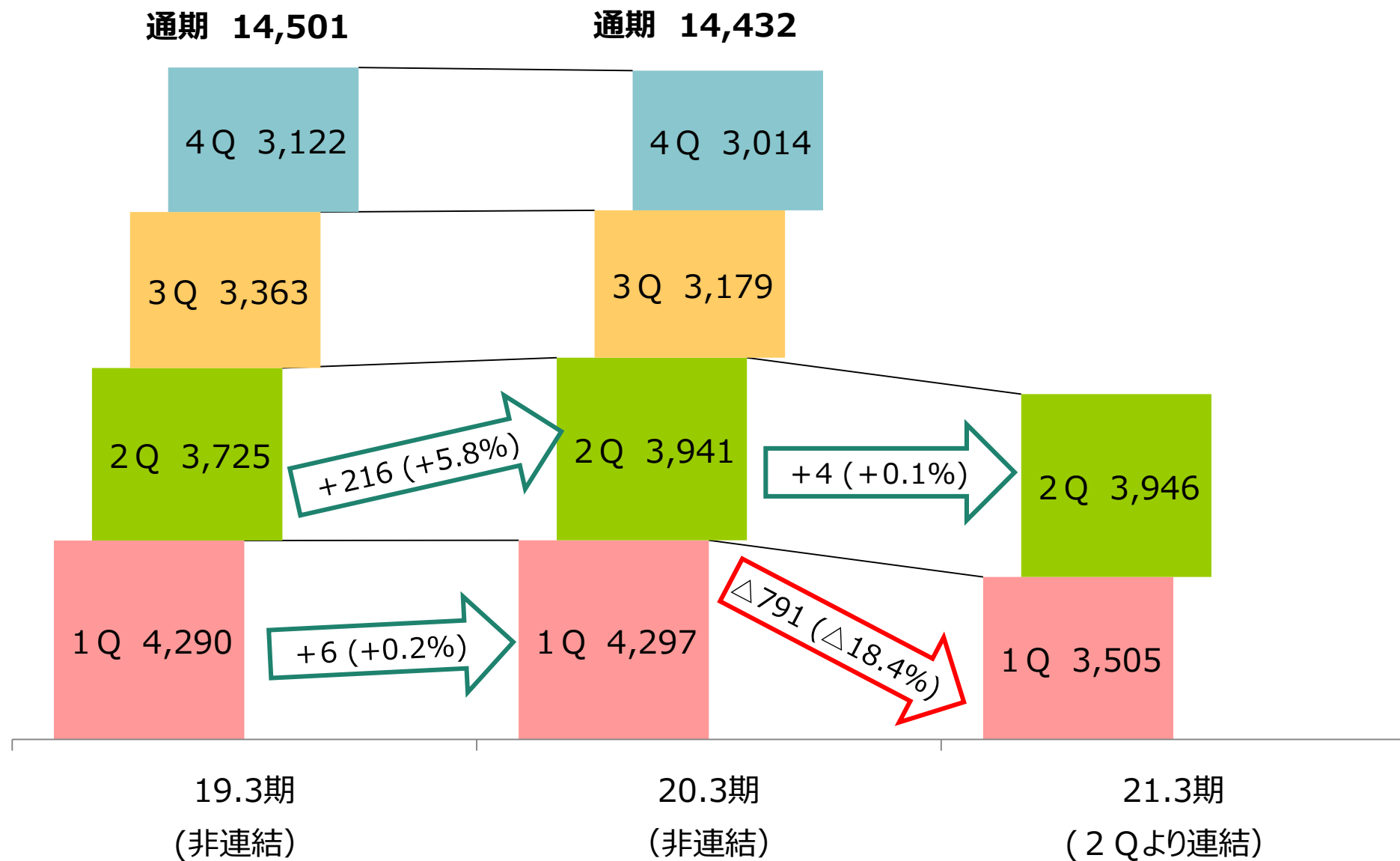
(単位：百万円)



売上高推移（四半期別）



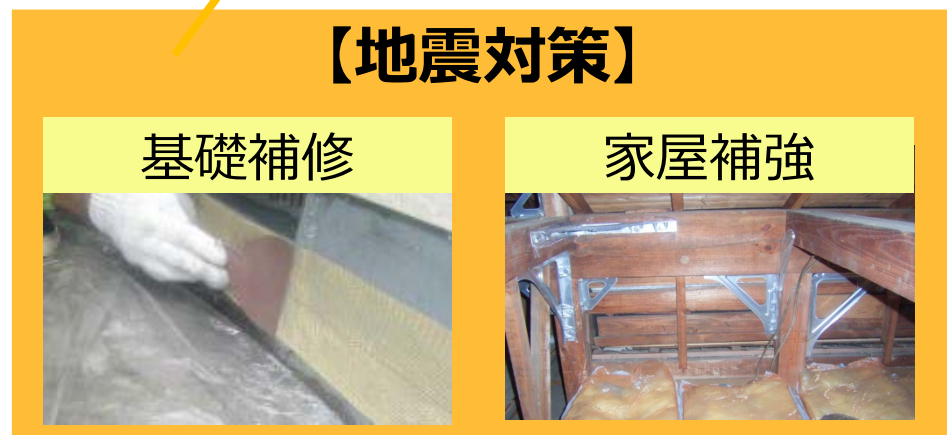
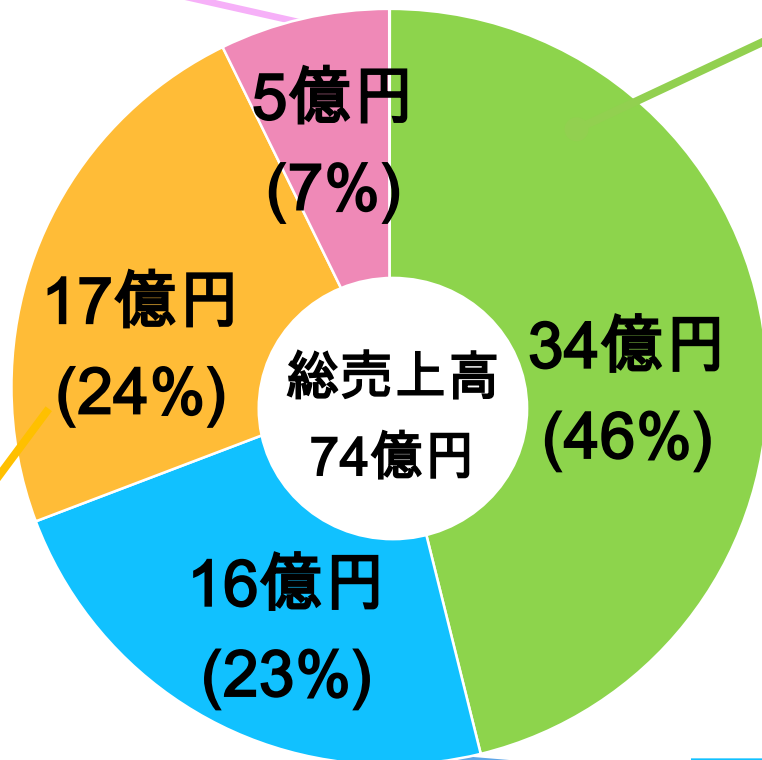
(単位：百万円)



サービス別売上高構成（2Q累計）



その他
害虫・害獣対策
リフォーム
その他



サービス別売上高実績（2Q累計）



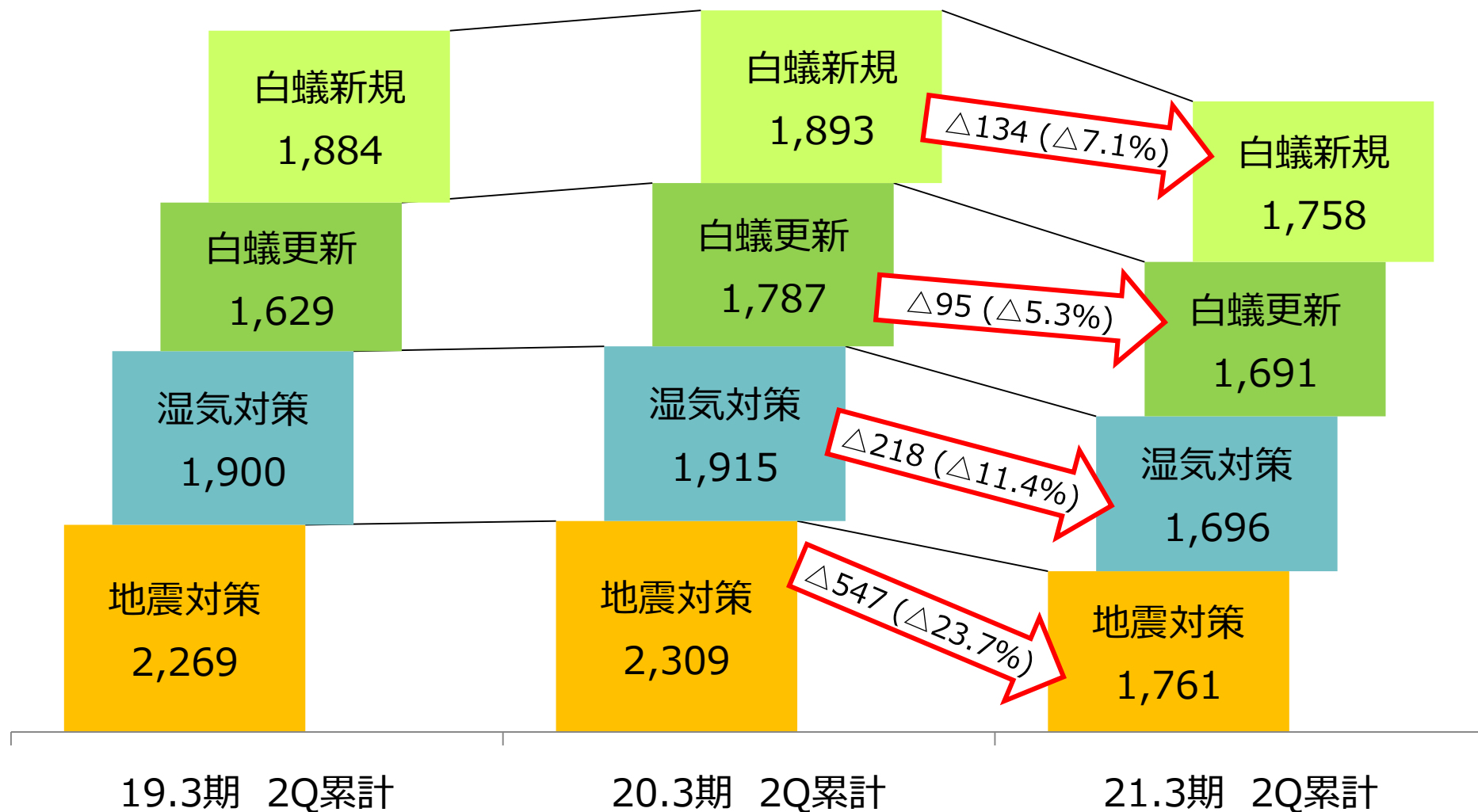
- 売上高△9.5%
- 白蟻防除△6.3%（新規防除△7.1%、更新防除△5.3%）
- 湿気対策△11.4%
- 地震対策△23.7%

(単位：百万円)	(非連結) 20.3期 2Q累計		(連結) 21.3期 2Q累計		前年同期比	
	実績	構成比	実績	構成比	増減	増減率
売上高	8,238	—	7,452	—	△786	△9.5%
白蟻防除	3,680	44.7%	3,450	46.3%	△230	△6.3%
新規防除	1,893	23.0%	1,758	23.6%	△134	△7.1%
更新防除	1,787	21.7%	1,691	22.7%	△95	△5.3%
湿気対策	1,915	23.2%	1,696	22.8%	△218	△11.4%
地震対策	2,309	28.0%	1,761	23.6%	△547	△23.7%
その他	333	4.0%	543	7.3%	210	63.2%

3サービス別売上高推移（2Q累計）



（単位：百万円）



人員数・1人当たり売上高実績（2Q累計）

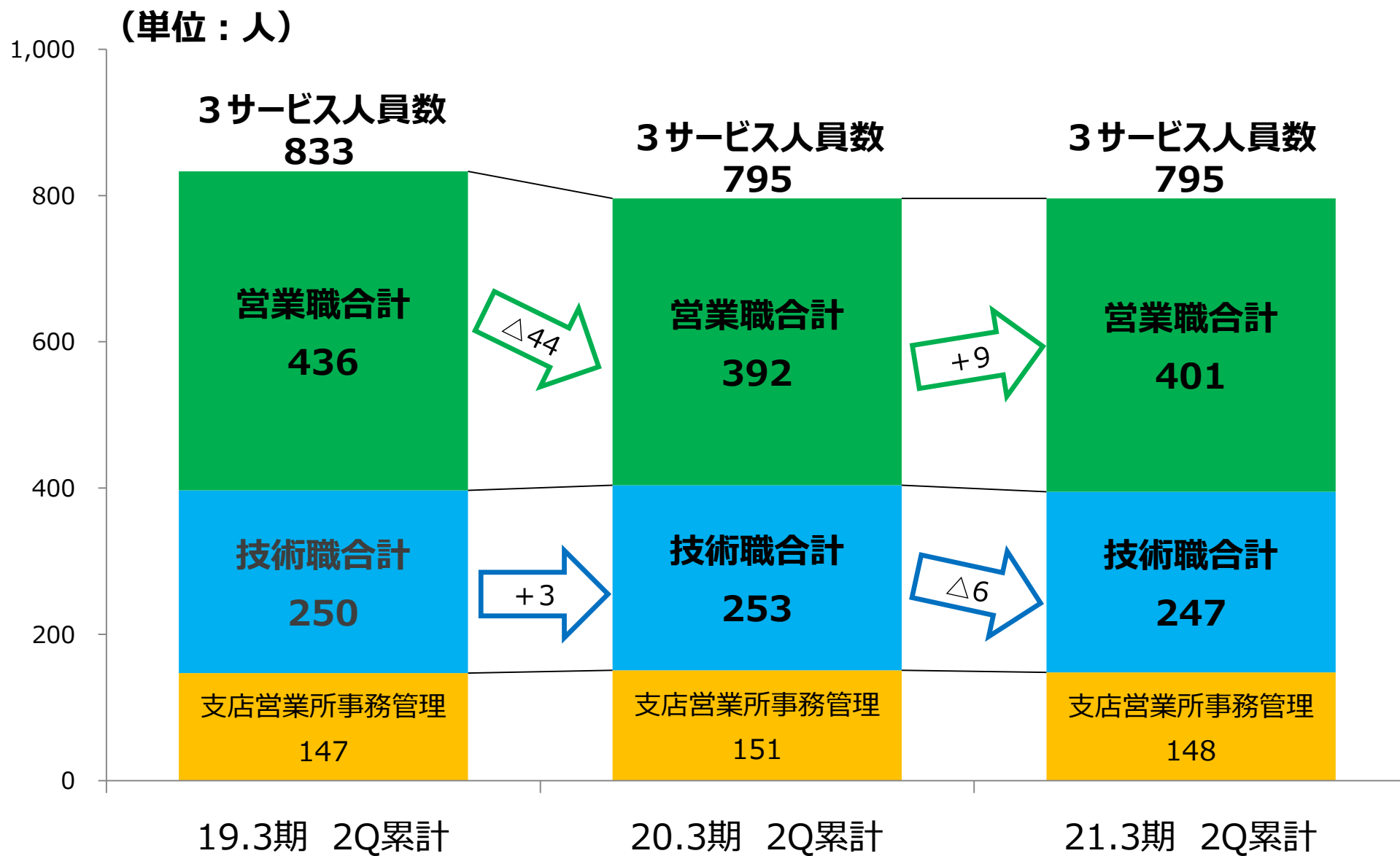


■ 平均人員数21人増加

	(非連結) 20.3期 2Q累計	(連結) 21.3期 2Q累計	前年同期比	
	実績	実績	増減	増減率
売上高（百万円）	8,238	7,452	△786	△9.5%
うち3サービス	7,905	6,908	△996	△12.6%
期中平均人員（人）	996	1,017	21	2.1%
うち3サービス	795	795	0	0.0%
うち営業職	392	401	9	2.3%
1人当たり売上高 （千円/月）	1,378	1,221	△157	△11.4%
うち3サービス	1,656	1,447	△208	△12.6%
2Q末人員（人）	992	1,036	44	4.4%
うち3サービス	791	797	6	0.8%

- 「人員数」：嘱託及び契約社員を含む総従業員数（派遣出向者を除く）
- 「3サービス売上高」：白蟻防除、湿気対策、地震対策の合計
- 「3サービス人員数」：3サービスに係る営業職、技術職、並びに支店・営業所の事務・管理職の合計

3サービス人員数推移（2Q累計）



- 「3サービス人員数」：白蟻防除、湿気対策、地震対策の3サービスに係る営業職、技術職、並びに支店・営業所の事務・管理職の合計（嘱託及び契約社員を含み、派遣出向者を除く）

人員数・1人当たり売上高（1Q 前年同期比）



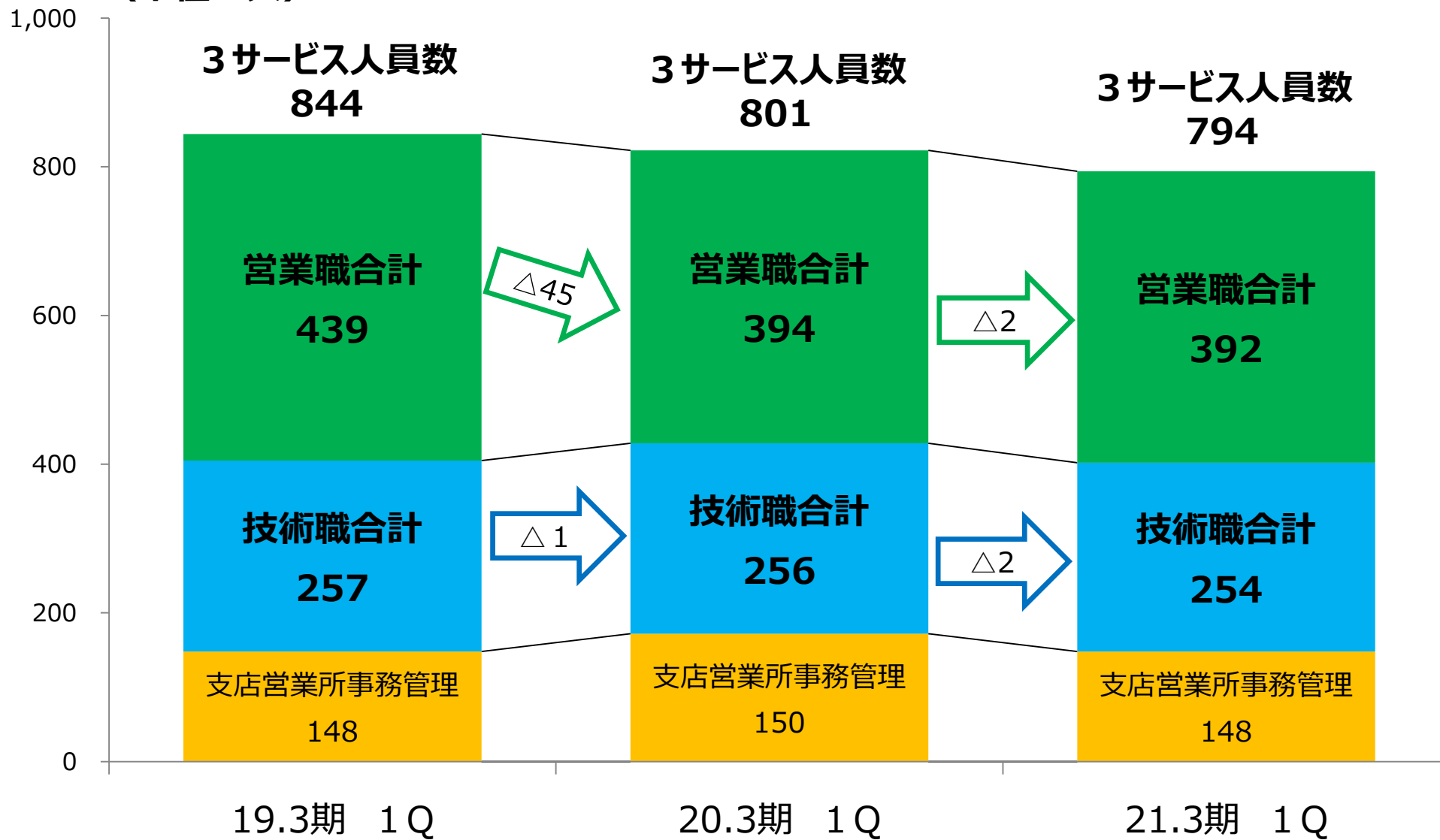
	20.3期 1Q	21.3期 1Q	前年同期比	
	実績	実績	増減	増減率
売上高（百万円）	4,297	3,505	△791	△18.4%
うち3サービス	4,133	3,352	△780	△18.9%
期中平均人員（人）	1,001	1,000	△2	△0.2%
うち3サービス	801	794	△6	△0.8%
うち営業職	394	392	△2	△0.5%
1人当たり売上高 （千円/月）	1,430	1,169	△261	△18.3%
うち3サービス	1,720	1,406	△314	△18.2%
1Q末人員（人）	997	1,007	10	1.0%
うち3サービス	796	801	5	0.6%

- 「人員数」：嘱託及び契約社員を含む総従業員数（派遣出向者を除く）
- 「3サービス売上高」：白蟻防除、湿気対策、地震対策の合計
- 「3サービス人員数」：3サービスに係る営業職、技術職、並びに支店・営業所の事務・管理職の合計

3サービス人員数推移（1Q）



（単位：人）



- 「3サービス人員数」：白蟻防除、湿気対策、地震対策の3サービスに係る営業職、技術職、並びに支店・営業所の事務・管理職の合計（嘱託及び契約社員を含み、派遣出向者を除く）

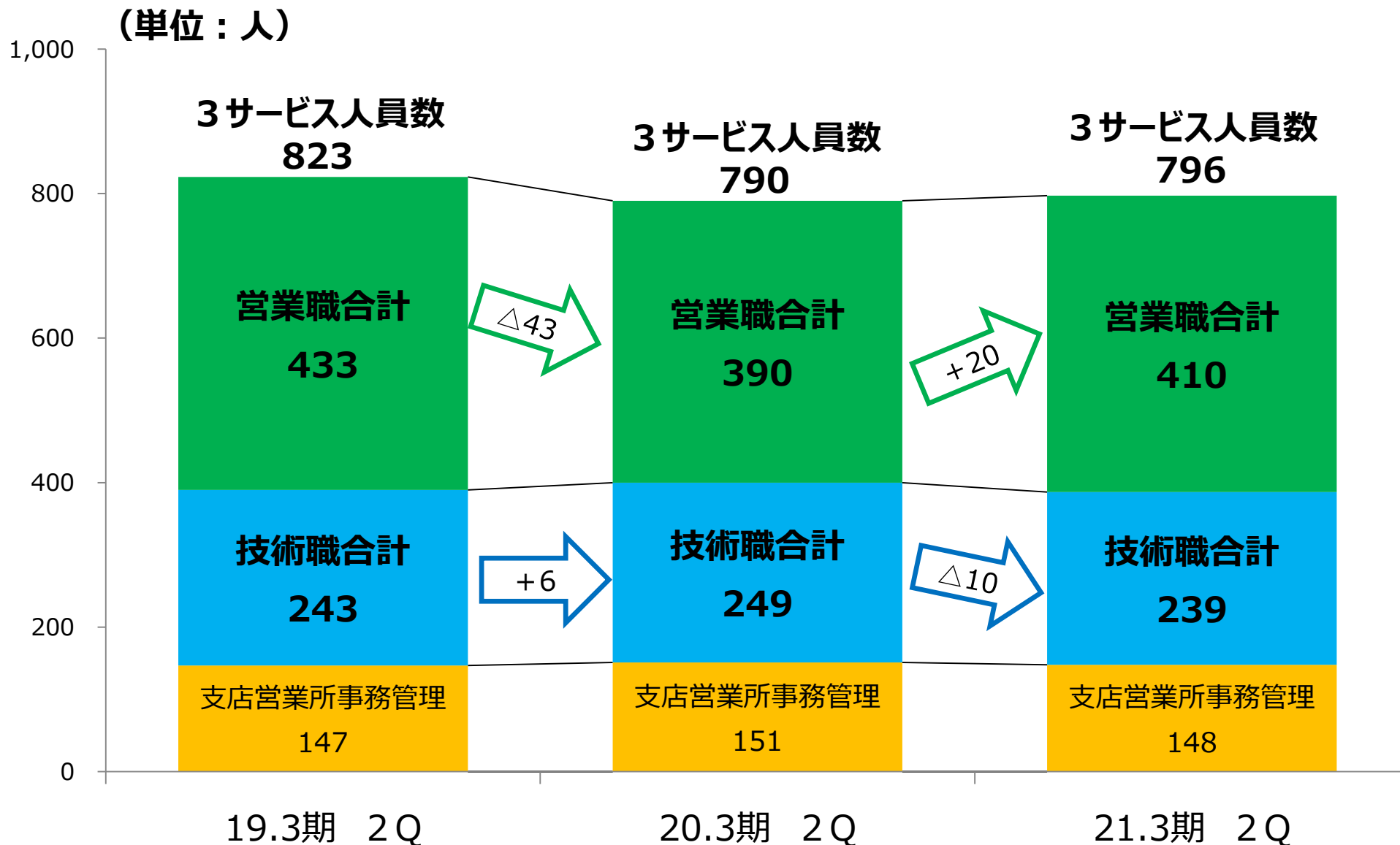
人員数・1人当たり売上高（2Q 前年同期比）



	(非連結) 20.3期 2Q	(連結) 21.3期 2Q	前年同期比	
	実績	実績	増減	増減率
売上高 (百万円)	3,941	3,946	4	0.1%
うち3サービス	3,772	3,556	△215	△5.7%
期中平均人員 (人)	991	1,035	43	4.4%
うち3サービス	790	796	6	0.8%
うち営業職	390	410	20	5.0%
1人当たり売上高 (千円/月)	1,325	1,271	△53	△4.1%
うち3サービス	1,591	1,488	△102	△6.5%
2Q末人員 (人)	992	1,036	44	4.4%
うち3サービス	791	797	6	0.8%

- 「人員数」：嘱託及び契約社員を含む総従業員数（派遣出向者を除く）
- 「3サービス売上高」：白蟻防除、湿気対策、地震対策の合計
- 「3サービス人員数」：3サービスに係る営業職、技術職、並びに支店・営業所の事務・管理職の合計

3サービス人員数推移（2Q）



- 「3サービス人員数」：白蟻防除、湿気対策、地震対策の3サービスに係る営業職、技術職、並びに支店・営業所の事務・管理職の合計（嘱託及び契約社員を含み、派遣出向者を除く）

営業利益の増減要因（2Q累計）



(単位：百万円)	(非連結) 20.3期 2Q累計	(連結) 21.3期 2Q累計	増減	増減率
売上高	8,238	7,452	△786	△9.5%
売上原価	2,226	2,117	△108	△4.9%
材料費	961	891	△70	△7.3%
労務費	771	738	△32	△4.2%
その他売上原価	493	487	△6	△1.3%
売上総利益	6,012	5,334	△677	△11.3%
販管費	4,239	4,168	△71	△1.7%
人件費	2,622	2,596	△25	△1.0%
求人費	109	81	△28	△26.0%
営業用販促費	390	277	△112	△28.8%
その他販管費	1,116	1,212	95	+8.6%
営業利益	1,772	1,166	△606	△34.2%

- 「営業用販促費」：販促活動に係る広告宣伝費等

損益実績（1Q 前年同期比）



(単位：百万円)	20.3期 1Q	21.3期 1Q	前年同期比	
	実績	実績	増減	増減率
売上高	4,297	3,505	△791	△18.4%
売上総利益	3,152	2,521	△631	△20.0%
売上総利益率	73.4%	71.9%	△1.5pt	—
営業利益	871	453	△417	△47.9%
営業利益率	20.3%	12.9%	△7.3pt	—
経常利益	867	484	△383	△44.2%
経常利益率	20.2%	13.8%	△6.4pt	—
四半期純利益	585	321	△264	△45.1%
四半期純利益率	13.6%	9.2%	△4.5pt	—
E P S (円)	47.45	26.05	△21.40	△45.1%

損益実績（2Q 前年同期比）



(単位：百万円)	(非連結)	(連結)	前年同期比	
	20.3期 2Q	21.3期 2Q	増減	増減率
	実績	実績		
売上高	3,941	3,946	4	0.1%
売上総利益	2,859	2,813	△45	△1.6%
売上総利益率	72.5%	71.3%	△1.2pt	—
営業利益	901	712	△188	△20.9%
営業利益率	22.9%	18.1%	△4.8pt	—
経常利益	915	781	△134	△14.7%
経常利益率	23.2%	19.8%	△3.4pt	—
親会社株主に帰属 する四半期純利益	615	503	△111	△18.2%
四半期純利益率	15.6%	12.8%	△2.9pt	—
E P S (円)	49.87	40.80	△9.07	△18.2%

損益実績（2Q累計 予想比）



■ 売上高 予想達成率102.2%、営業利益 予想達成率118.9%

(単位：百万円)	(連結) 21.3期 2Q累計			
	予想	実績	予想比	達成率
売上高	7,292	7,452	160	102.2%
売上総利益	5,160	5,334	173	103.4%
売上総利益率	70.8%	71.6%	+0.8pt	—
営業利益	981	1,166	185	118.9%
営業利益率	13.5%	15.7%	+2.2pt	—
経常利益	1,036	1,265	229	122.2%
経常利益率	14.2%	17.0%	+2.8pt	—
親会社株主に帰属 する四半期純利益	661	825	163	124.7%
四半期純利益率	9.1%	11.1%	+2.0pt	—
E P S (円)	53.60	66.84	13.25	124.7%

損益予想進捗度



■ 売上高 通期予想進捗率54.2%、営業利益 通期予想進捗率87.2%

(単位：百万円)	(連結) 21.3期 2Q累計	(連結) 21.3期 通期	
	実績	予想	進捗率
売上高	7,452	13,762	54.2%
売上総利益	5,334	9,521	56.0%
売上総利益率	71.6%	69.2%	—
営業利益	1,166	1,338	87.2%
営業利益率	15.7%	9.7%	—
経常利益	1,265	1,385	91.4%
経常利益率	17.0%	10.1%	—
親会社株主に帰属 する四半期純利益	825	841	98.0%
四半期純利益率	11.1%	6.1%	—
EPS (円)	66.84	68.18	98.0%



- 1. 新型コロナウイルス感染防止の徹底並びに業績回復に向けた営業展開**
- 2. PDCAサイクルによるコンプライアンス体制の一層の強化**
- 3. 優秀な人材の確保と教育体制の強化**
- 4. 既存顧客マーケットを中心とした新サービスの販売強化**

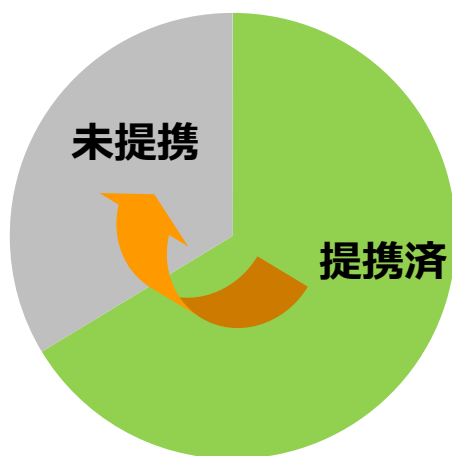
成長戦略 1 (エリア展開の方向性)



既存エリア内の深耕

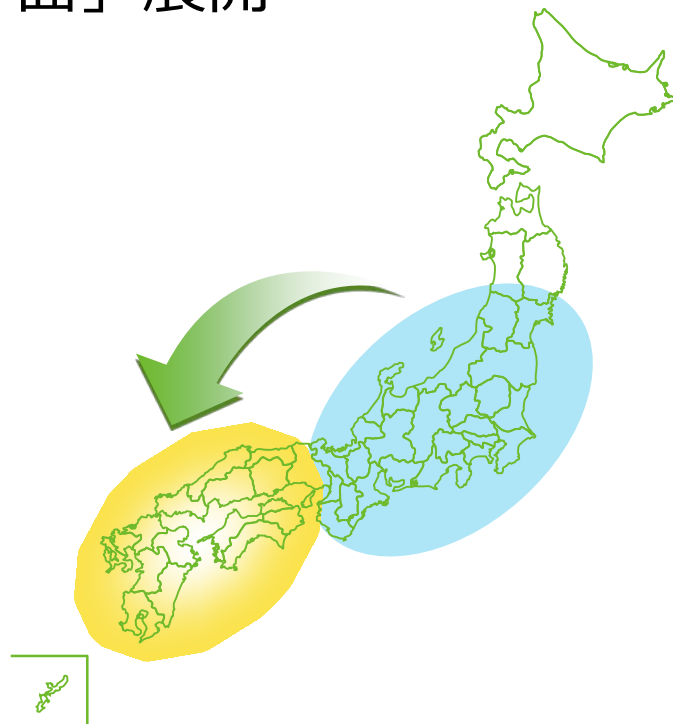
- まだまだ開拓の余地あり
- 営業効率の向上による利益率の上昇

既存エリア内JA提携率



新規エリアの開拓

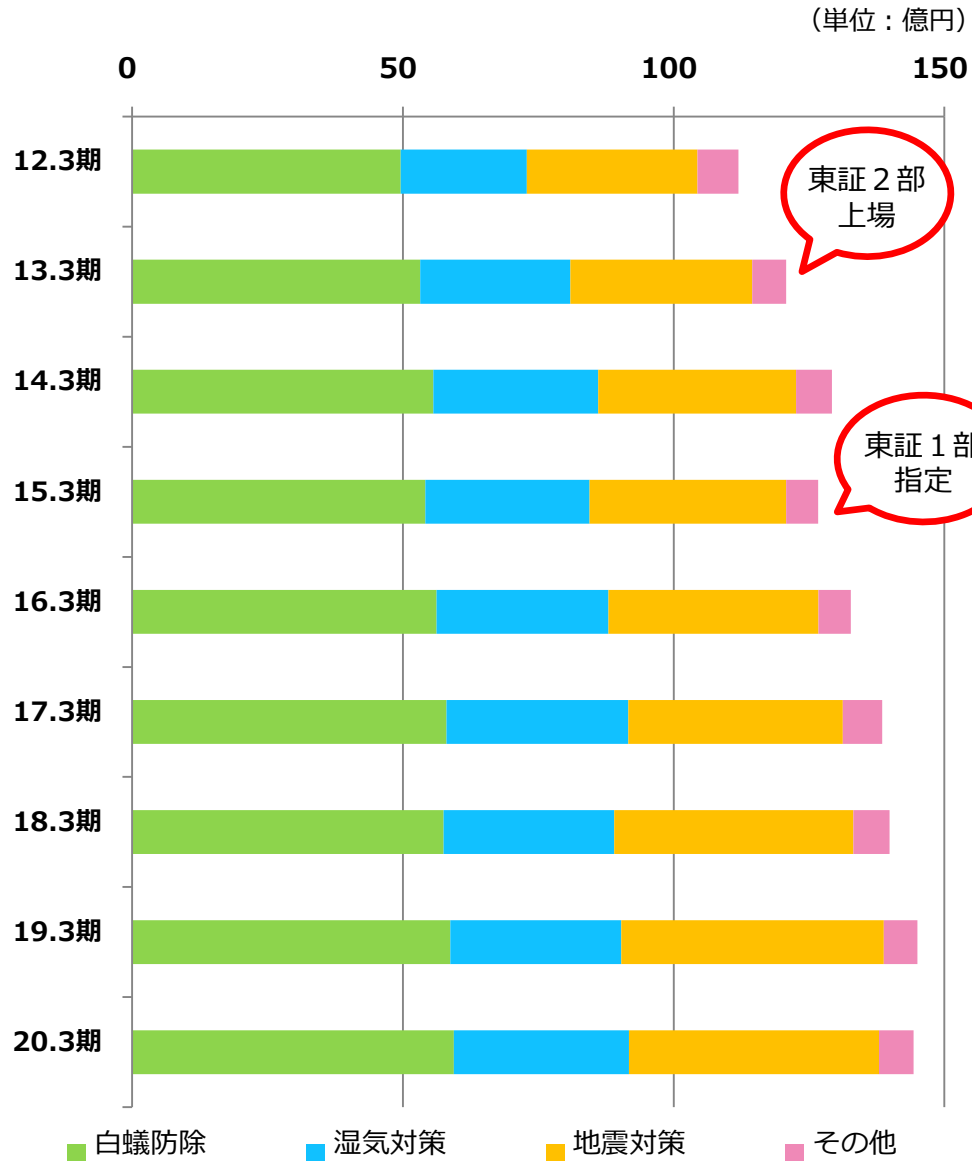
- 関西以西への進出
- JA提携を主軸とした「面」展開



成長戦略 2 (サービス分野拡大の方向性)

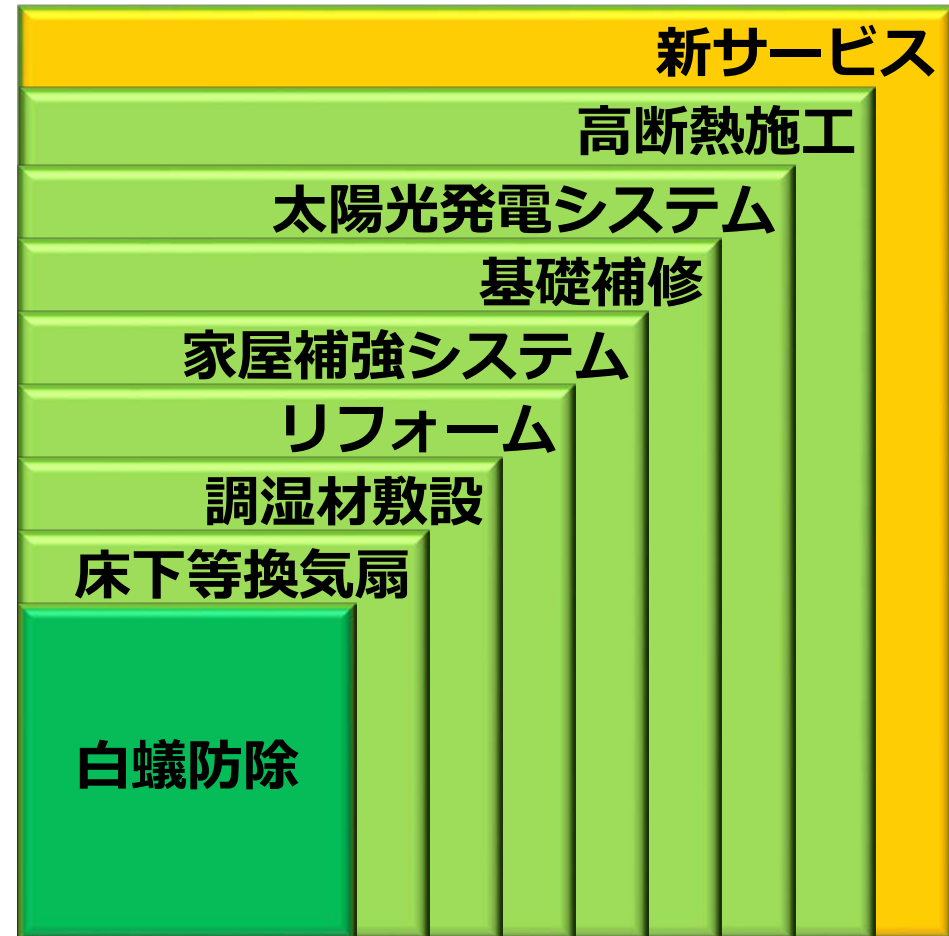


サービス別売上高推移



サービス分野拡大

- ハウスメンテナンスサービスのラインナップ



成長戦略 3 (M&Aによる外部経営資源の獲得)



- 既存木造住宅のハウスマンテナンスに属する案件を中心に展開する方針

M&A

■ サービス分野の拡大

⇒ **ノウハウの共有、クロス展開**

総合ハウスマンテナンス

白蟻
防除

湿気
対策

地震
対策

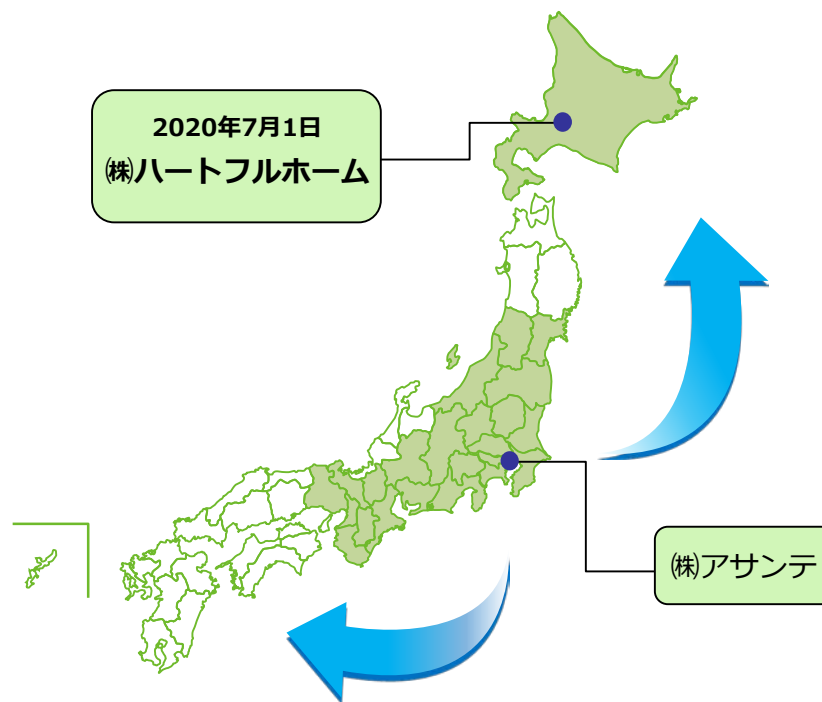
その他
サービス

+

新たなサービス分野

■ 事業エリアの拡大

⇒ **全国をターゲットに**



成長戦略 4 (将来のイメージ)



白蟻防除関連サービスを主軸とした持続的成長

M&Aによる加速
基本戦略

【成長基盤】

- ◆ 莫大な潜在需要
- ◆ 国策の追い風
- ◆ 高い品質のサービス
- ◆ 業界トップの優位性
- ◆ 高い収益性

【挑むべき課題】

- ◆ 全国へのエリア展開
- ◆ サービス分野拡大
- ◆ 優秀な人材の確保・育成
- ◆ 競争の優位性の維持・向上
- ◆ 生産性の向上

【目指すビジョン】

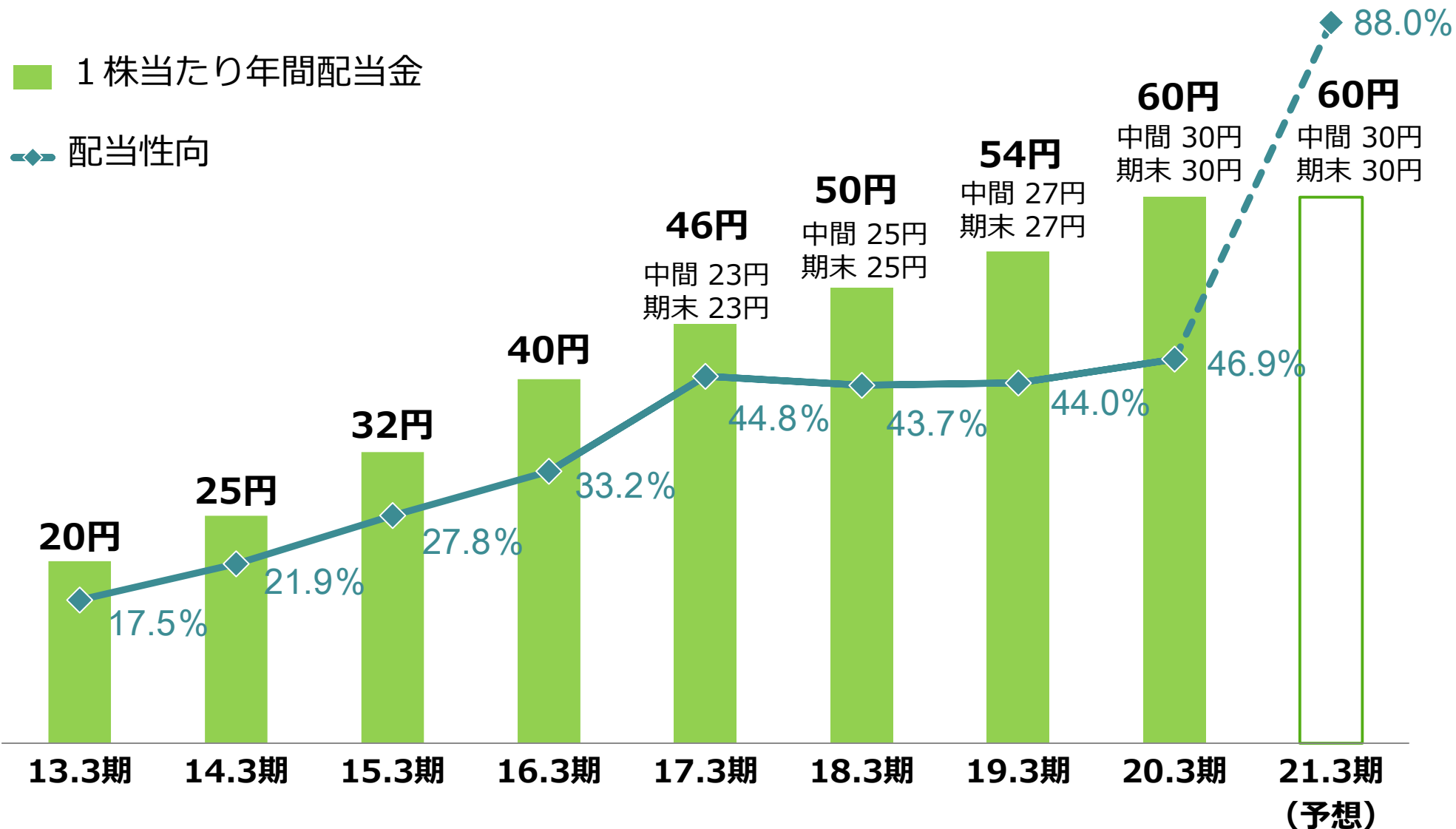
持続的・安定的な成長を実現

ハウスマンテナンス
業界を
リードする企業へ

配当実績・予想

8/21公表値から修正なし

上場以降、株主還元 に注力



※2021年3月期第2四半期より連結決算に移行

将来見通し等に関する注意事項

本資料につきましては投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。

本資料における、将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。

また、将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用ください。

また、業界等に関する記述につきましても、信頼できると思われる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。

本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任を負いません。